

<b>知多市</b>	所属議員	中山 貴弘
------------	------	-------

産業目録

【活動選定項目】	① カーボンニュートラル(CN)への対応 ②誰もが自由に安心して移動できるモビリティ社会の実現	
<b>具体的取り組み項目</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民（個人宅）への再生可能エネルギー機器購入補助制度の創設。</li> <li>・庁用車の電動化について、目指す姿の数値化。（2030年までに50%電動化）</li> <li>・水素利用について、市の考え方・取組みを質す。</li> <li>・公共交通空白地での新たな交通手段の実証運行開始。</li> </ul>	
前回まで 活動状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・21年9月定例会にて『2050年カーボンニュートラルについて』一般質問を行う。</li> </ul>	
<b>今回</b> <b>具体的活動</b>  <b>今回の進捗</b> 【 ○ 】  ◎…予定前倒し ○…予定通り △…遅れあり	<p>【9月定例会 一般質問】（内容1部抜粋）</p> <p><b>問.再生可能エネルギー導入の取組みについて</b></p> <p>答. 県の補助メニューを活用し、住宅用太陽光発電設備、リチウムイオン蓄電システム及び家庭用エネルギー管理システムを一体的に導入した場合等に対する補助制度の創設を検討しています。</p> <p><b>問.庁用車の次世代自動車化について</b></p> <p>答. 2030年までに庁用車の50パーセントを電気自動車、HV車、PHV車及びFCV車の電動車に切り替えていく予定です。</p> <p><b>問.エコカー購入時の補助金創設の考えについて</b></p> <p>答. 現在のところ、市単独事業として次世代事業者の購入に対する補助金制度創設の予定はないため、国及び県の制度の利用を紹介してまいります。</p> <p><b>問.コミュニティバスの次世代自動車化について</b></p> <p>答. 次回の車両更新の際には、エネルギーの充填スポット数や充填に要する時間、1回の充填での航続距離などそれぞれの特徴を総合的に比較検討し、運行事業者と協議した上で車両を選定してまいります。</p> <p><b>問.水素を利用した低炭素な暮らし・基盤づくりに着目した理由について</b></p> <p>答. 水素受入れ基地の条件となる大型船が着岸可能な埠頭があること、受入れに必要な敷地や関連施設があり、既設の天然ガスパイプラインが水素用に転用できる見込みがあることなどから、知多方面が水素受入れ基地の有力な候補であるとの情報を得ております。</p>	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】</p>  <p style="text-align: center;">中山貴弘 議員</p> <p style="text-align: center;">▲9月定例会 議場での一般質問</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px;"> <p>【第6次総合計画 第3次実施計画】                      （令和4年度～令和6年度）                      主要事業 12月記者会見資料 抜粋                      ・住宅用ゼロカーボンシティ推進設備の                      導入費を補助します(21百万円)</p> </div>
今後の活動	<p>【10月28日 宮島知多市長へ所属会派市民クラブから令和4年度予算要望書を提出】（内容1部抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼロカーボンシティちたの宣言に基づき、2050年までに本市の二酸化炭素排出量を実質ゼロにする施策を着実に推進されたい。（他、121項目の要望提出）</li> </ul>	
	宮島市長 →  ← 中山	▲令和4年度 市民クラブ会派要望